



1

日頃からこまめなお手入れをしましょう

住まい手ご自身によるお手入れが大切です。
部位ごとに、住まいの手引き、取扱説明書に従って、
お掃除・点検・消耗品の交換を行ないましょう。



2

計画的なメンテナンスで住まいの価値を維持しましょう

住まいは、経過年数とともに劣化が進行するため
定期的・計画的なメンテナンスが必要です。
計画的な修繕積立により、メンテナンスを
安心して行なうことができます。



3

むずかしいことは専門家に相談しましょう

住まいには、むずかしいお手入れもたくさんあります。
お客様相談窓口を利用し、気になることは
住宅メーカーに相談しましょう。

4

メンテナンス・点検の情報を残しましょう

メンテナンス・点検の情報を残すことで、
今後のメンテナンス計画が立てやすくなります。
住宅履歴を残すことで将来にわたって安心できます。



5

悪質業者に気をつけましょう

きれいなチラシや上手な勧誘（住宅メーカー名を勝手に使う等）につられて、
つい無駄なりフォーム・メンテナンスにお金を費やす被害が後を絶ちません。
不審に思われた時は、住宅メーカーまたは消費者センターに相談しましょう。